

あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山
 愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内
 電話：0567-55-9993

車楽舟行事



右の絵を一度は見られたことがあると思います。この絵は、江戸時代の浮世絵師・歌川広重が描いた『六十余州名所図会』の1枚『尾張・津島天王祭』です。『六十余州名所図会』は、1854（安政元）年から1856（安政3）年にかけて制作された全国68ヶ国及び江戸それぞれ1枚ずつの名所絵69枚に、目録1枚を加えた全70枚から成り、描かれているのは、美濃（岐阜県）の養老ノ滝、三河（愛知県）の鳳来寺など、ほとんどが各国の神社仏閣や名瀑など名所ですが、祭礼が2枚描かれています。それは尾張と安芸の2枚であり、安芸（広島県）は、宮島の厳島神社で開催されている管弦祭です。

この絵を見る限り江戸時代末期の尾張津島天王祭は日本でも有名な祭だったと思います。

尾張津島天王祭がユネスコの世界無形文化遺産の候補となりました。真におめでたい話ではありますが、ユネスコの世界無形文化遺産の候補は、京都祇園祭の山鉾行事、日立風流

物に、秩父祭の屋台行事と神楽【埼玉】、高山祭の屋台行事【岐阜】ほか**国指定重要無形民俗文化財である山・鉾・屋台行事**を追加して拡張提案【2014年3月提案、2016年11月審査】された表（3頁）の**32行事**です。この中には、愛知県の5つ（犬山祭、半田市の亀崎潮干祭、知立市の知立祭、蟹江町の須成祭、尾張津島天王祭）の他に、桑名市の石取祭や四日市市鳥出神社の鯨船行事など、起源も内容も実に多様な祭が含まれています。

これらの祭を比較すると面白いと思うのですが、尾張津島天王祭の最大の特徴は、山車が舟に乗っている**車楽舟（だんじりぶね）行事**！ これらユネスコの世界無形文化遺産の候補とされている祭礼の内、水上で実施される祭は、尾張津島天王祭と蟹江町の須成祭だけで、もっと自慢しても良いと思います。そして、もう一つの特徴。山車に飾られているのは、絢爛豪華な能衣装を着た動かない**等身大の人形（置物）**です。津島秋まつりの山車に犬山祭、亀崎潮干祭などと同じような“からくり人形”が乗っているため、地元の人でも間違えられているようですが、能人形は祭り起源の古さを物語っています（2頁に続く）。

天王祭と能楽



津島駅前に展示されている能人形

尾張津島天王祭の山車に飾られている絢爛豪華な能衣装を着た等身大の人形は、**能楽に登場する主役(シテ)と脇役(ワキ)を現しています**。山車に飾られる今年の能楽(番組)が何かは、毎年クジで決められています。市江車は祭の2週間前に実施される「置物定め(今年は7月12日)」で、津島5車は毎年正月の「当番引継祭」でクジが引かれます。津島5車の能人形は、毎年5月頃に着付けが実施され、祭直前まで

津島市内で展示されています。(展示期間・場所・内容は毎年変わりますので津島神社に確認下さい、写真は「西行桜」のシテ・老桜の精(右)とワキ・西行上人(左))

ところで、能楽の番組進行は、流派によって差異はありますが、翁①、神の出現をみせる脇能②、修羅道の苦患にさいなまれている源平武者の亡霊が登場する修羅能③、幽玄な女舞を見せる鬘物④、番組の最後に鬼や天狗などが登場し早間な働や舞を見せる切能物⑤の順で演じられるようです。津島5車の番組は、これに準じて決められているそうです。津島5車の今年(2015年)の番組(クジで戌)は下記です。なお、津島5車の先頭になる当番車の番組は毎年「高砂」と決まっています。

【2015年の津島5車の番組】

(順番)	(車名)	(番組)	(シテ)	(ワキ)
当番車	今車	高砂	おきな	おうな
②	筏場車	敦盛	平敦盛	蓮生法師
③	下車	松風	松風	旅僧
④	堤下車	西行桜	老桜の精	西行上人
⑤	米車	紅葉狩	鬼神	平維茂

日本の伝統芸術である能楽はユネスコの世界無形文化遺産にも登録されていますが、織田信長ら尾張三英傑も好んだと言われ、NHKの大河ドラマ中でもたびたび演じられています。その能楽を現代まで引き継いでいる点が尾張津島天王祭の特長の一つだと思います。尾張津島天王祭の置物についての記録は、はるか室町時代まで残っている車もあります。日頃、敷居が高く感じてなかなか見る機会も少ない能楽ですが、日本を代表する伝統芸術は知っていた方が良いでしょうし、その基本知識を持って尾張津島天王祭をご覧になると楽しみも増すと思います。



市江車でも、置物定めで26本のクジから引かれた能人形が飾られますが、クジで引かれた番組がその年を占う意味合いもあります。過去278回の記録が残されていますが「高砂」が41回引かれたのに対し、「江之嶋」は1回だけです。「江之嶋」が引かれたのは1959(昭和34)年で、秋に伊勢湾台風が当地を襲いました。他にも、引かれるとその年は天候不順になる、政変が起きるなどと言われているクジがあります。また、市江車と津島5車は別途にクジを引くため、同じ番組が2車に乗る珍しい年もあります。市江車の置物は、平成25年が「猩々」、26年が「蟻通」でした。今年は何でしょう？

(表) ユネスコの世界無形文化遺産の候補は、京都祇園祭の山鉾行事、日立風流物に、秩父祭の屋台行事と神楽【埼玉】、高山祭の屋台行事【岐阜】ほか国指定重要無形民俗文化財である山・鉾・屋台行事を追加して拡張提案【2014年3月提案、2016年11月審査】された行事です。

祭事名	行事名	開催地		時期	指定年		有形	ユ	起源
八戸三社大祭	山車行事	青森	八戸	8月	2004	H16			江戸中期
角館祭	やま行事	秋田	仙北	9月	1991	H03			江戸初期
土崎神明社祭	曳山行事	秋田	秋田	7月	1997	H09			江戸中期
花輪祭	屋台行事	秋田	角館	8月	2014	H26			江戸中期
新庄まつり	山車(やたい)行事	山形	新庄	8月	2009	H21			江戸中期
日立風流物		茨城	日立	5月	1977	S52	○	○	江戸初期
烏山	山あげ行事	栃木	那須烏山	7月	1979	S54			室町
鹿沼今宮神社祭	屋台行事	栃木	鹿沼	10月	2003	H15			江戸中期
秩父祭	屋台行事と神楽	埼玉	秩父	12月	1979	S54	○		江戸初期
川越氷川祭	山車行事	埼玉	川越	10月	2005	H17			江戸初期
佐原	山車行事	千葉	香取	7月	2004	H16			江戸中期
高岡御車山祭	御車山行事	富山	高岡	5月	1979	S54	○		江戸初期
魚津	タテモン行事	富山	魚津	8月	1997	H09			江戸中期
城端神明宮祭	曳山行事	富山	南砺	5月	2002	H14			江戸中期
青柏祭	曳山行事	石川	七尾	5月	1983	S58			室町
高山祭	屋台行事	岐阜	高山	*	1979	S54	○		江戸中期
古川祭	起し太鼓・屋台行事	岐阜	飛騨	4月	1980	S55			江戸中期
尾張津島天王祭	車楽舟行事	愛知	津島・愛西	7月	1980	S55			室町
知立	山車文楽とからくり	愛知	知立	5月	1990	H02			江戸初期
犬山祭	車山(やま)行事	愛知	犬山	4月	2006	H18			江戸初期
亀崎潮干祭	山車行事	愛知	半田	5月	2006	H18			室町
須成祭	車楽船行事と神葎流し	愛知	蟹江	8月	2012	H24			江戸中期
鳥出神社	鯨船行事	三重	四日市	8月	1997	H09			江戸中期
上野天神祭	ダンジリ行事	三重	伊賀	10月	2002	H14			江戸初期
桑名石取祭	祭車行事	三重	桑名	8月	2007	H19			江戸初期
長浜曳山祭	曳山行事	滋賀	長浜	4月	1979	S54			室町
京都祇園祭	山鉾行事	京都	京都	7月	1979	S54	○	○	室町
博多祇園	山笠行事	福岡	福岡	7月	1979	S54			江戸初期
戸畑祇園	大山笠行事	福岡	北九州	7月	1980	S55			江戸後期
唐津くんち	曳山行事	佐賀	唐津	11月	1980	S55			江戸初期
八代妙見祭	神幸行事	熊本	八代	11月	2011	H23			江戸初期
日田祇園	曳山行事	大分	日田	7月	1996	H08			江戸初期

(注) 上表欄で、「指定年度」は国の重要無形文化財に指定された年、「有形」は山鉾などが国の重要有形文化財に指定されているもの、「ユ」はユネスコの世界無形文化遺産に既に登録されているものです。起源は不詳のものが多く推定です。また、高山祭(*)は、4月と10月の年二回です。

あいさいさん 新グッズ発表



5月3日（日）、愛西市観光協会にて報道向けに「あいさいさん新グッズ」が発表されました。加藤観光協会会長の挨拶後、エコバッグのアイデアを提案した大河内さん、エプロンを提案した川上さん、絵葉書セットの原画を作成した神田さんが、新製品の特徴、期待などについて発表し、5月9日（土）中日新聞尾張版などで紹介されました。

エコバッグ（¥500）、エプロン（¥2000）、絵葉書セット（¥400）のいずれも愛西市観光協会、愛西市商工会などで購入出来ます。

V G 6月定例会の予定

集合時間：6月21日（日）9時00分

集合場所：文化会館

内容：講演会「あいさいが見る天王祭」（講師：石田泰弘氏）

講演会の後、定例会として夏季行事の事前打ち合わせ 他

あいさいボランティアガイドの会 5月定例会 議事録

◆会議（5月17日（日）13時半～16時、於：佐織公民館、20名出席）

下記議題について話し合いました。

①あいさいボランティアガイドの会 総会（5月28日）について

会員継続の意志を確認し、会費（活動保険代など）を収集させていただきました。

②研修バスツアー（6月3日）について

集合場所ならびに日程を説明し、出欠確認させていただきました。

③佐屋地区での案内（6月11日）について

④蓮見の会（7月11・12日）について

事業内容を再度確認し、6月定例会で協力者を確認させていただきます。

⑤天王祭舞台裏ツアー（7月）の内容について

ツアーの運営方法を決めた上、6月定例会で参加者を確認させていただきます。

○分科会および役員会

◆愛西市観光協会が関係する6・7月催事の案内

・6月6日（土）手羽先サミット（於：金山総合駅）

・6月13日（土）JIMOキャラ 総選挙（於：名鉄百貨店）

・蓮見の会（7/11-12）

・地引網体験（7/20,8/2,8/30）

リハーサル（6/27）

・尾張津島天王祭（7/25-26）



あいさいさん